

薬連ハイライト

令和5年度定時評議員会開催される！ 次期会長に岩月進氏を選任!!

令和6年3月27日（水）午後1時から「令和5年度定時評議員会」が東京・AP日本橋で開催された。加茂常任総務の司会により進められ、山本会長より「本日は、来年度の事業計画・予算を決めていただき。会長の選任も予定され新しい体制に向けステップアップしていただきたい」との挨拶があった。逢坂誠二衆議院議員、本田あきこ参議院議員、神谷まさゆき参議院議員の来賓挨拶の後、明石議長、畑澤副議長が登壇し、石井副会長より「最近の政治課題、次期都道府県評議員数」など、中原副幹事長より「参議院議員通常選挙活動助成金」について報告され、石井副会長による「能登半島地震支援」の報告の後、石川県薬剤師連盟会長の中森ブロック総務からお礼が述べられた。報告並びに議案説明では、石井副会長より「会務並びに事業中間報告の件」「令和6年度事業計画の件」、荻野副会長より「令和6年度責任負担金賦課額・収入支出予算・借入金最高限度額の件」、

石井副会長より「会長選挙・監事選挙の件」について説明が行われて採決に移り、すべて承認された。その後、会長及び監事の選出が行われ、会長には岩月進氏、監事には内藤貴夫氏、内野悟氏、村松章伊氏が選出された。協議では、浜田副会長より「責任負担金の件」、川田幹事長及び担当役員より「本田あきこ中央後援会活動」について説明されて質疑応答が行われ、原口副会長の閉会挨拶で散会した。

●日本薬剤師連盟四役一覧

（任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日）

会 長	岩月 進	いわつき すずむ	(愛 知)
幹 事 長	川田 哲	かわた さとし	(神奈川)
副 会 長	大澤 泰輔	おおさわ たいすけ	(兵 庫)
副 会 長	荻野 構一	おぎの こういち	(新 潟)
副 会 長	丹羽 松弘	にわ まつひろ	(愛 知)
副 会 長	浜田 嘉則	はまだ よしり	(高 知)
副 会 長	原口 亨	はらぐち とおる	(福 岡)
副幹事長	大原 整	おおはら ひとし	(滋 賀)
副幹事長	中原 靖明	なかはら やすあき	(山 口)

オレンジ日記

オーバードーズ (OD) への対応

参議院議員・薬剤師
本田 顕子



春めいた陽気の中を舞う桜花の彩りが新たなスタートをお祝いしているように映る季節を迎えました。

議員会館や国会議事堂周辺で挨拶まわりをされる方々の姿や、参議院本会議での予算案の採決を通じて、例年、新年度の始まりを感じています。

新年度はモチベーションを高め易い反面、生活環境や職場環境の変化が心身に影響を与えることがありますので、各自の注意と周囲への配慮が必要です。

日常の苦勞・苦痛、対人関係のトラブル、孤独などの困難や不安が薬物乱用の要因の一つと言われており、特に若年層では麻薬・覚醒剤よりも相対的に手が届き易いOTC医薬品の過剰摂取（オーバードーズ；OD）への対応が急務となっています。

厚生労働省では薬機法改正を念頭にOTC医薬品の適正な販売方法の検討を進めています。他方、ODを根本的に防ぐには、ODの危険性と適正使用の重要性への理解を広く促すことが大切です。

厚生労働省が令和5年補正予算として、学校薬剤師等の協力を得て啓発・相談対応を実施するために1,600万円を計上したことの意義は大きく、文部科学省の小中高生向けの健康教育関連予算との連携可能性について確認作業を続けます。

薬の正しい使い方や薬に関する相談先があること等を未来ある青少年に伝えるため、両省を知る立場としてOD防止の橋渡し役を務めてまいります。

政 幸 だ よ り

能登半島地震の被災地を視察しました

参議院議員・薬剤師
神谷 政幸



令和6年能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、ご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

令和6年3月11日、能登半島地震による被災状況と薬剤師の活動を視察するため石川県を訪問しました。視察には石川県薬剤師会副会長の橋本昌子先生と日本薬剤師会災害対策委員会委員長の越智哲夫先生に同行していただきました。

主な内容は以下の通りです。金沢で石川県病院薬剤師会の森戸敏志会長と面会后、穴水町の薬局を訪問し原将充能登北部支部長と石川県薬剤師会の竹端裕常務理事に面会。その後、公立穴水総合病院、珠洲健康増進センター、珠洲市総合病院を訪問し発災からの活動を伺い、いしかわ総合スポーツセンター（15次避難所）を訪問しました。

特に印象に残ったのは、穴水町で伺ったお二人の先生のお話でした。薬剤師は持参薬を見れば隣時に現在の手持ち薬から代替薬が提案できる。厳冬期の避難所は締め切った環境になるため、CO₂モニターを利用した換気指導や感染対策が重要。地域の薬局や薬剤師は減少しており、自ら被災しながらも、災害活動は様々な役割を少ない人数で対応してきたとお話を伺いました。

元々、医療従事者が少なかった上に、地震の影響で道路が寸断された半島の地理的条件もあり、勤務する施設にたどり着けなかった職員も多かったと聞きました。その中で、被災しながらも懸命に活動された石川県薬剤師会の先生方、また応援に駆け付けた日本薬剤師会、日本病院薬剤師会の先生方、医薬品供給にご尽力いただきました御の皆様に改めて敬意と感謝を申し上げます。今回の視察で得た知見をもとに政策や国会等での発言を通じ、一日も早い復興を後押しすると共に、国土強靱化に取り組んで参ります。結びに、今回の視察にご尽力いただきました関係者の皆様に御礼を申し上げます。